

Press Release

報道関係者各位

2017年8月30日

株式会社 VESPER

越境飲食店ネット予約・顧客管理システム「TableSolution（テーブルソリューション）」 海外導入実績が累計 10 都市に到達、13 カ国語対応にバージョンアップ ASEAN 地域に本格展開、越境飲食店ネット予約の世界標準化をさらに加速

越境飲食店ネット予約・顧客管理システム「TableSolution(以下、テーブルソリューション)」を提供する、株式会社 VESPER(本社：東京都中央区、代表取締役：谷口 優、以下：ベスパ)は、日本国外における導入実績が 10 都市を突破し、東南アジア地域 (ASEAN) へ進出したことをお知らせします。また、東南アジア地域進出に伴い、東南アジア地域 (ASEAN) の 5 言語 (インドネシア語、マレーシア語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語) に対応し、対応言語を業界トップとなる 13 カ国語に拡大しました。これにより、テーブルソリューションを利用中の飲食店は、さらなる外国人旅行者 (インバウンド) の獲得強化が可能になりました。

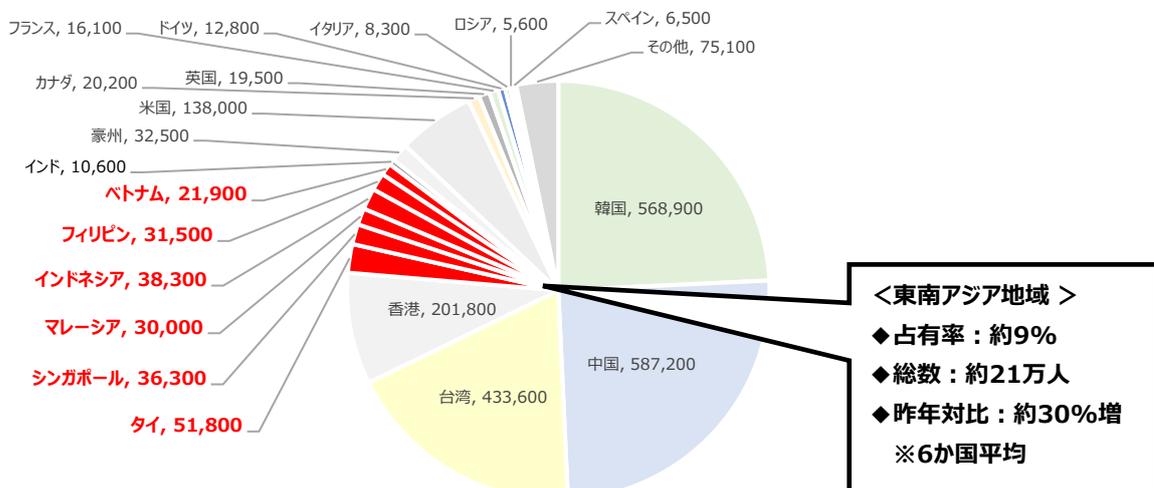
海外導入 1 店舗目となった、2016 年 6 月の香港唯一の三ツ星和食レストラン「Sushi Shikon」への導入に始まり、パリ、ハワイ、カイロ、アテネ、ニューヨーク、ロンドン、ソウル、ロサンゼルス、バンコクの現地人気レストランにおいてテーブルソリューションが採用されており、これで日本国外合計 10 都市の飲食店で導入されたこととなります。利用店舗には、日本発の SaaS レストラン予約顧客管理システムとして初めての採用となったヒルトン・ホテルズ & リゾーツやその他大手国際ホテルグループ、パリの一ツ星獲得フレンチ「Dominique Bouchet de Paris」、バンコクにおいて地元のタイ人からも人気の日本料理「割烹ひさ」などが名を連ねています。

◆東南アジア地域からの訪日外国人旅行者 (インバウンド) 最新状況

東南アジア地域からの旅行者は年々増加傾向にあります。日本政府観光局 (JNTO) の発表では、2017 年 6 月の東南アジア地域からの訪日外国人数は、韓国、中国、台湾、香港に次ぐ約 21 万人です。これは 6 月期の訪日外国人総数の約 9% を占めており、2016 年同月対比で約 4.1 万人増 (約 1.25 倍)、2015 年同月対比では約 7 万人増 (約 1.5 倍) と急増しています。また 6 月期のタイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナムの 6 都市の訪日外国人数は単月としては過去最高の訪日外国人総数を記録しています。

東南アジア地域からの訪日外国人の増加要因は「所得の増加」が挙げられます。今年に入り、これらの国を取り巻く外部環境の好転やコモディティ価格の上昇は 2017 年末にかけても東南アジア諸国の経済が底堅く推移する起因と考えられています。「所得が 1% 増えると、訪日客数は 2% 以上増える」と言われていることから、今後も同地域からの訪日客の増加が予想されます。

2017年6月国別訪日外国人人数



◆今回のバージョンアップについて

ネット予約画面、管理画面ともに13カ国語対応に

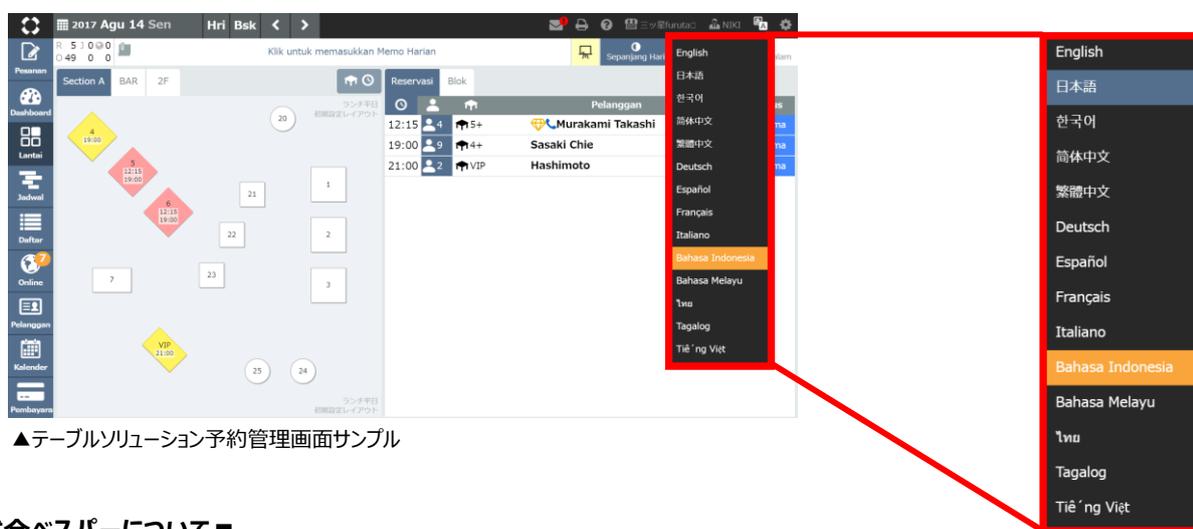
これまで、日・英・韓・中（繁・簡）・仏・西・伊・独の8カ国語対応でしたが、インドネシア語、マレーシア語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語の5カ国語を追加し、対応言語を13カ国語に拡大しました。これにより利用者は、ネット予約時に使用するデバイス（端末）の設定言語に自動変換されたネット予約画面で（※）、飲食店予約ができるようになりました。（※店舗側が各言語での入力・表示設定している場合は変換表示されず）

今回のバージョンアップにより、24時間365日、時差や言語の壁を越えて世界中の飲食店予約が可能となる「ネット予約」の仕組みを、来日する東南アジア各国の観光客や、東南アジア各国へ行く外国人観光客にも、母国語で利用いただけるようになり、旅行先の飲食店予約がより便利になります。

また、増加の一途を辿る訪日外国人旅行者へ対応する為、国内飲食店においても従業員の多国籍化が進んでいますが※1、今回のバージョンアップにより、従業員は母国語で予約台帳管理が可能となるため、多国籍化することで発生するコミュニケーション齟齬が削減され、店舗運営が安定化することが見込まれます。

※1 2016年10月末時点の外国人労働者数は108万3769人と、前年同月比で19.4%増加、4年連続で過去最多を更新している。

出典：厚生労働省『外国人雇用状況』の届出状況まとめ（平成28年10月現在）（2017年1月27日発表の資料）



▲テーブルソリューション予約管理画面サンプル

■株式会社VESPERについて■

「最高のレストラン体験を実現するためのプラットフォームを創る」ことを目的とし、越境飲食店ネット予約・顧客管理システム「テーブルソリューション」を開発、世界中に提供しています。社内共通語は英語、世界各国から優秀なメンバーが集まり（2017年8月30日現在、12カ国）、業界のイノベーターとして常にマーケットをリードしています。クライアントには、世界中に展開する大手グローバルホテルチェーンや有名星付きレストラン、老舗割烹や複数店舗展開をする人気飲食店など、厳しい水準と高い信頼性を求める一流の飲食企業・レストランを抱え、日本国内のみならず世界を舞台にグローバルな事業展開を進めてまいります。

■会社概要：株式会社VESPER■

代表者：谷口 優

所在地：東京都中央区銀座2-14-5 第27中央ビル4F

設立年月：2011年3月

資本金：3億2151万8110円（資本準備金を含む）

事業内容：レストラン・飲食店の予約・顧客管理、ネット予約の一元管理・在庫管理、集客ソリューションなどトータルマネジメントを実現するクラウドサービス「TableSolution」の開発・提供。

・URL：<http://www.kkvesper.jp/>

・TableSolution：<https://www.tablesolution.com/>

・TableCheck：<https://www.tablecheck.com/>



【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
株式会社VESPER 広報担当：仁木
TEL：03-5565-0112 / FAX：03-5565-0118
E-mail：vesper-pr@kkvesper.jp